

文部科学大臣表彰のダブル受賞！

3月7日、北山田小学校の後藤久寿校長と学校運営協議会の八島真澄会長、くす星翔中学校の平原一幸校長が役場を訪れ、宿利町長、梶原教育長に文部科学大臣表彰の受賞を報告しました。

北山田小学校は、地域と学校の協働活動による地域づくりが評価され、北山田小学校運営協議会と北山田地区コミュニティ運営協議会の連名での表彰となりました。

くす星翔中学校は、ICTを活用した授業実践や学校マネジメントを先進的に取り組んでいるとして、教職員組織が表彰を受けました。

北山田小学校校長コメント

「子どもたちが、地域のことを考え、地域の人たちが子どもたちを想い、心が育まれていることがうれしい。いずれは地域に戻って活躍してほしい。」

くす星翔中学校校長コメント

「気持ち引き締まる。先進校に視察に行くが、自分たちの取組はまだだと感じている。激励と捉え、今後も努力したい。」



写真左から、宿利町長、八島会長、後藤校長、平原校長、梶原教育長



大分県 1人1台端末を活用した 小・中学生プレゼンテーションコンテスト 優勝！

3月16日、くす星翔中学校3年生の伊藤陽菜さん、吉村聖人さん、尾方莉子さんが、役場を訪れ、宿利町長と梶原教育長に優勝を報告しました。県内244チームが参加したコンテストで、「誰もが自分らしく生きやすい社会」と題しプレゼンテーションを行い、見事優勝を収めました。

審査員からは、「伝えたいメッセージがすっきりとまとめられており、ストレートに伝わる素晴らしい内容のプレゼンでした。時代にもあっており、教育関係者だけでなく、広く県民に聞いてもらいたい内容でした。」と高く評価されました。



写真左から、伊藤陽菜さん、吉村聖人さん、尾方莉子さん

